

木村秀海先生著作目録

佐藤信弥

〔学位論文〕

西周官制の基本構造の研究（関西学院大学 博士（文学）乙第一九八号）

一九九五年三月

卷第二号）

史学研究会 一九八六年三月

〔単著 論考〕

西周金文に見える小子について―西周支配機構の一面―（『史林』第六四卷第六号）

史学研究会 一九八一年一月

陝西省扶風県強家村出土の西周青銅器銘文新釈（『人文論究』第三一卷第四号）

関西学院大学人文学会 一九八二年三月

西周官制の基本構造（『史学雑誌』第九四卷第一号）

史学会 一九八五年一月

六自の官構成について―盩方尊銘文を中心にして―（『東方学』第六九輯）

東方学会 一九八五年一月

西周後期の代訴記録―五年珮生殷・六年珮生殷銘―（『史林』第六九

藏品より 透甗（『泉屋博古館紀要』三）

泉屋博古館 一九八六年三月

西周官組織的左右結構（陝西歴史博物館編『西周史論文集』下巻）

陝西人民教育出版社 一九九三年六月

西周の官組織と官の汎称（関西学院大学東洋史学研究室編『アジアの文化と社会 関西学院大学東洋史学専修開設三十周年記念論集』）

法律文化社 一九九五年六月

西周官制における「師」（『東方学会創立五十周年記念東方学論集』）

東方学会 一九九七年五月

周師（『関西学院史学』第二五号）

関西学院大学史学会 一九九八年三月

甲骨文・金文の小臣について（『人文論究』第五三巻第四号）

関西学院大学人文学会 二〇〇四年二月

池上四郎年譜（『郵政考古紀要』第三五号）

大阪・郵政考古学会 二〇〇四年一月

甲骨文・金文の小臣について―具体例検討―(『人文論究』第五五卷第二号)

第五五号)

関西学院大学人文学会 二〇〇五年九月

関西学院大学図書館 一九九二年七月

「貯」と「服」―西周時代の貯積と貢納―(『関西学院史学』第三六号)

楊寛著『西周史』(『東洋史研究』第五九卷第三号)

東洋史研究会 二〇〇〇年一月

関西学院大学史学会 二〇〇九年三月

柞伯鼎銘文の検討(『郵政考古紀要』第五〇号 佐藤武敏先生頌寿記念論攷)

高明著『中国古文字学通論』(『漢字学研究』第二号)

立命館白川静記念東洋文字文化研究所 二〇一四年七月

大阪・郵政考古学会 二〇一〇年一月

〔共著・分担執筆・監修〕

西周時代の身分制(『関西学院史学』第三九号)

中田勇次郎責任編集・中国書道全集 第一卷殷・周・秦・漢(図版解説)

関西学院大学史学会 二〇一二年三月

平凡社 一九八八年一月

衆人新解―衆人為邑人説―(『立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所紀要』第六号)

木村秀海監修・堤保仁編・訳注太平広記 鬼部一

やまと崑崙企画(発行)・星雲社(発売) 一九九八年七月

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所 二〇一二年七月

木村秀海監修・堤保仁編・訳注太平広記 鬼部二

琯生三器積読(『漢字学研究』第一号)

木村秀海監修・堤保仁編・訳注太平広記 鬼部三

立命館白川静記念東洋文字文化研究所 二〇一三年三月

やまと崑崙企画(発行)・星雲社(発売) 二〇〇四年三月

积叢―藝の異体字―(『漢字学研究』第一号)

立命館白川静記念東洋文字文化研究所 二〇一三年三月

殷周史研究会編・穆天子伝地名国族名諸説索引(『人文学論集』第二四集)

〔単著 書評等〕

東アジア 中国―殷・周・春秋 一九八六年の歴史学界 回顧と展望

大阪府立大学人文学会 二〇〇六年三月

(『史学雑誌』第九六巻第五号)

木村秀海・森田雅也・石室秘稿 池上四郎家蔵雜記―明治一〇年擾乱事実 上使応答記一冊『石室秘稿』(『郵政考古紀要』第三九号)

史学会 一九八七年五月

大阪・郵政考古学会 二〇〇六年一月

内藤湖南・内藤戊申先生旧蔵殷周甲骨学金文学関係文庫『時計台』

木村秀海監修・堤保仁編・訳注太平広記 鬼部四

やまと崑崙企画（発行）・星雲社（発売） 二〇一〇年三月
立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所編・白川静を読むときの辞
典

平凡社 二〇一三年一〇月

〔学会賞〕

第四回（昭和六十年） 東方学会賞 一九八六年

（立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所客員研究員）

